

登壇者



企画/コーディネーター

講演① 『脳卒中を防ぐ、治す、支える -データから紐解く対策とは?』

飯原 弘二

国立循環器病研究センター前・病院長 / 循環器病対策情報センター長
人間ドックセンター長 / 脳卒中・循環器病次世代医療研究部長 / 脳神経外科
公益財団法人ひと・健康・未来研究財団 理事

世界的に、脳卒中・循環器病は、国民の死亡や要介護の原因として、重大な病気です。国として、脳卒中を克服するために、データをどのように活用して、対策を練れば良いのでしょうか?皆さんと共に紐解きましょう。

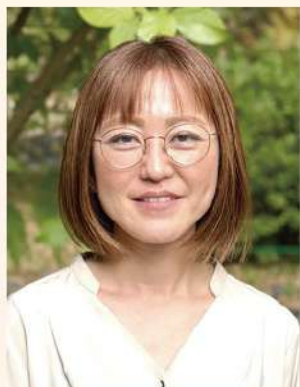


講演② 『食べて、動いて、恋をして(?) -健康長寿の秘けつ-』

岡村 智教

慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 教授

始皇帝の時代から、人は長寿や不老不死を願いますが、そんな秘訣や秘儀は本当にあるのでしょうか。いろいろな研究が行われていますが、身近な日々の営みにこそ長寿の秘訣があると思います。少し日々の暮らしを振り返ってみませんか。



講演③ 『第2期循環器病対策推進基本計画の取組』

松浦 朋美

厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 課長補佐

循環器病は、国民の生命や健康に影響を及ぼすとともに、社会全体にも影響を与える疾患です。循環器病の予防や保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制など第2期循環器病対策推進基本計画の取組をお話します。